

令和7年（2025年）12月10日（水）  
（公財）広島平和文化センター  
平和記念資料館 運営企画課 課長：西本  
（電話：241-4004 内線 5801 担当：高野）

## 情報資料室資料展「にんげんをかえせ 峠三吉氏寄託資料公開」を開催します

「原爆詩集」の執筆で知られる詩人・峠三吉氏の日記や直筆原稿、創作ノートなどの資料が、令和7年（2025年）10月、日本共産党中央委員会から広島市に寄託されました。

峠三吉氏は爆心地から3km離れた広島市翠町で被爆し、自身の病気や原爆症に苦しみながらも、戦後の広島で文学・文化活動の柱となりました。今回寄託された資料には、生前最後に記した日記が含まれており、極めて貴重な資料です。

本資料展では、寄託された資料の中から、戦前から戦後にかけての日記や多岐にわたる活動資料の一部を紹介します。

### 1 展示タイトル

にんげんをかえせ 峠三吉氏寄託資料公開

### 2 展示期間

令和7年（2025年）12月17日（水）

～令和8年（2026年）6月16日（火）

### 3 展示場所

広島平和記念資料館 東館地下1階 情報資料室

### 4 展示内容

- ・日記、直筆原稿、創作ノートなど

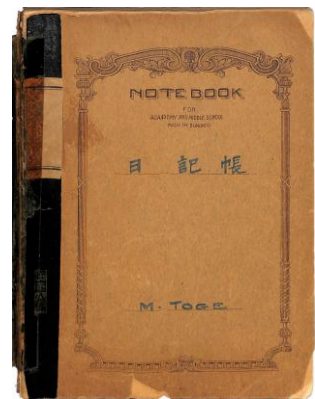
※資料保護のため、1か月ごとに展示の入れ替えを行う。

展示期間中に合計40点の資料を展示。

- ・峠三吉氏関係の書籍16冊

### 5 入場料

無料



「日記帳（生前最後の日記）」  
（日本共産党中央委員会寄託）